

令和6年度

事業報告書

社会福祉法人日光市社会福祉協議会

重点事業

～令和6年度の重点事業等～

総合推進計画重点項目1：活動を支える

住民主体の理念に基づく新たなコミュニティづくりをすすめます。

- 「第4期日光市地域福祉計画・日光市地域福祉活動計画」の一体的策定
(策定期間：令和6年度～令和7年度) **新規**
- 「第3期日光市地域福祉活動計画」・地区計画の推進
- 生活支援体制整備事業を通じた地域づくりの強化

総合推進計画重点項目2：担い手を育てる

多様な人や機関などが地域活動に参加しやすい環境づくりをすすめます。

- SNSを活用した情報発信の強化 **新規**
- 総合的な事業継続計画（BCP）※1の策定 **新規**
- 災害協定社協（福島県相馬市・新潟県妙高市・宮城県東松島市）との交流活動を通じた連携強化

総合推進計画重点項目3：生活を支える

地域にとって身近な小地域での総合相談・生活支援体制づくりをすすめます。

- 地域福祉支援（コミュニティソーシャルワーク）機能の強化
- 法人後見事業を中核とする権利擁護システムの充実・強化
- 生活困窮者等の自立支援や社会参加に向けた支援体制の強化

総合推進計画重点項目4：仕組みを創る

多様な人や機関などが地域活動に参加しやすい環境づくりをすすめます。

- 地域共生社会※2の実現に向けた「包括的支援体制」づくりへの参画
(重層的支援体制整備事業・移行準備事業の受託実施) **新規**
- 企業や社会福祉法人等との連携・協働体制の構築
- ICTを活用した事務効率化を図るためのシステム導入 **新規**

総合推進計画重点項目5：組織を支える

地域社会から信頼される組織をめざして経営管理体制の強化に努めます。

- 業務効率化や働き方改革等の実現に向けたデジタル化の推進 **新規** ※再掲
- 職員の資質向上のための職場研修の充実・強化 **新規**
- 「第3次日光市社会福祉協議会総合推進計画」の策定（策定期間：令和6年度～令和7年度） **新規**

1 活動を支える（住民主体の理念に基づく新たな地域コミュニティづくりを進めます。）

(1) につこう福祉のまちづくり推進委員会の運営支援

主な内容	<p>地域福祉活動計画の推進、地域における高齢者等の日常生活上の支援体制の充実及び強化を図ることを目的とし、日常生活圏域（13 地区）単位に組織した「につこう福祉のまちづくり推進委員会」の運営支援を行った。</p> <p>13 地区 129 名の委員が地域課題の把握、解決に向けた話し合い、取り組みの評価などを行い、福祉のまちづくり実現に向け協議を行った。</p>
------	--

(2) 第 3 期日光市地域福祉活動計画（13 地区）の推進

主な内容	<p>日常生活圏域（13 地区）単位に組織した第 3 期地域福祉活動計画を推進する役割を兼ねた「につこう福祉のまちづくり推進委員会」において、地域課題の把握や解決に向けた話し合い等の次期計画推進に向けた協議・実践を十分に行うことができた。</p>
------	---

(3) 第 4 期日光市地域福祉活動計画の策定 ☐

主な内容	<p>福祉のまちづくり実現に向け、地域住民及び福祉・保健等の関係団体や事業者が、地域福祉の推進に主体的に関わるための具体的な活動を示した計画（行動計画）を令和 6 年度から 2 ヶ年で策定する。</p> <p>策定にあたっては、日光市の地域福祉計画と一体的に策定作業を進め、第 4 期地域福祉活動計画を策定する役割を兼ねた「につこう福祉のまちづくり推進委員会」を中心にして、日常生活圏域（13 地区）単位の地域課題の把握、解決に向けた話し合いを実施した。</p>
------	---

(4) 地域福祉推進事業

主な内容	<p>多様な福祉ニーズに対応するため、より身近な自治会単位で福祉ニーズの把握や福祉活動に関する啓発活動等を行い、住民主体による福祉ネットワークづくりを行った。</p>
------	---

(5) 小地域福祉活動拠点整備事業

主な内容	<p>小地域福祉活動の取り組みを支援する各地域の拠点（本所及び各支所）の整備・機能強化等を図った。</p>
------	---

●社協ワーカー会議 (CSW/SC 定例会)

実施日	内 容
令和6年 4月22日(月)	・今年度の方向性及び年間スケジュールについて 他
5月27日(月)	・地域支援における各種ツールの活用・開発について (「福祉 SOS ゲーム」の体験) 他
6月24日(月)	・情報共有 ・地域支援における各種ツールの活用・開発について 他
7月29日(月)	・第4期地域福祉活動計画策定について ・地域支援における各種ツールの活用・開発について 他
8月26日(月)	・情報共有 他
9月30日(月)	・コミュニティワーク評価システムの検討について ・地域支援における各種ツールの活用・開発について 他
10月30日(水)	・コミュニティワーク評価システムの検討について ・第4期地域福祉活動計画策定について 他
11月27日(水)	・第4期地域福祉活動計画策定について ・にっこう福祉のまちづくり活動事業(ふくまち助成金)について 他
12月23日(月)	・にっこう福祉のまちづくり活動事業(ふくまち助成金)について 他
令和7年 1月20日(月)	・コミュニティワーク評価システムの検討について ・第4期地域福祉活動計画策定について 他
2月25日(火)	・重層的支援体制整備事業について
3月24日(月)	・第4期地域福祉活動計画策定について ・今年度の振り返り 他

(6) 小地域福祉ネットワーク事業

主な内容	要援護者の見守り活動や潜在する地域ニーズ把握等の為、地区社協を中核とした各関係機関等とのネットワーク構築を推進した。
------	--

(7) 地区社会福祉協議会活動支援事業(助成事業)

主な内容	市民の主体的な福祉活動の充実・向上を図るため、地区社協に活動費を助成した。(9地区:助成額5,005,000円)
------	--

(8) 地域限定基金活用事業(助成事業)

主な内容	地域限定基金(日光・藤原・足尾地区限定)を活用し、地区社協の独自事業に助成した。(2地区:助成額5,200,000円)
------	---

(9) 地域福祉活動支援事業（助成事業）

主な内容	市内のボランティア団体や福祉団体等の活動に対し、経費の一部を助成した。		
	ボランティア活動振興支援事業	5 団体	140,000 円
	ボランティア活動推進校事業	25 校	500,000 円
	にっこう福祉のまちづくり活動事業	2 団体	200,000 円
	民生委員・児童委員協議会活動事業	1 団体	400,000 円
	障がい児者団体活動事業	3 団体	300,000 円
	ひとり親家庭福祉会事業	1 団体	50,000 円
	老人クラブ活動事業	1 団体	100,000 円

(10) 福祉団体等育成・支援事業（事務支援）

●支援団体等

[老人クラブ]	
(全体) 日光市老人クラブ連合会	
(今市) 今市地区老人クラブ連合会／落合地区老人クラブ連合会／豊岡地区老人クラブ連合会／大沢地区老人クラブ協議会	
(日光)	日光市老人クラブ連合会日光地区連絡協議会 (足尾) 足尾地区老人クラブ連合会
(藤原)	日光市老人クラブ連合会藤原地区連絡協議会 (栗山) 栗山地区老人クラブ連合会
[身体障がい者福祉連合会]	
(全体) 日光市身体障がい者福祉連合会	
[栃木県手をつなぐ育成会]	
(全体) 日光市手をつなぐ育成会	
[肢体不自由児者父母の会]	
(全体) 日光市肢体不自由児者父母の会	
[障がい者の会]	
(全体) 日光市障がい者の会	
[ひとり親家庭福祉連合会]	
(全体) 日光市ひとり親家庭福祉連合会	
(日光)	日光地区ひとり親家庭福祉会 (藤原) ひとり親家庭福祉会藤原支部
[民生委員児童委員協議会]	
(今市) 今市地区東民生委員児童委員協議会／今市地区西民生委員児童委員協議会／落合地区民生委員児童委員協議会／豊岡地区民生委員児童委員協議会／大沢地区民生委員児童委員協議会／塩野室地区民生委員児童委員協議会	
(日光)	東町地区民生委員児童委員協議会／西町地区民生委員児童委員協議会／清滝地区民生委員児童委員協議会／小来川地区民生委員児童委員協議会
(藤原)	藤原地区民生委員児童委員協議会 (栗山) 栗山地区民生委員児童委員協議会
(足尾)	足尾地区民生委員児童委員協議会
[遺族会]	
(全体)	日光市遺族会連合会 (日光) 日光市遺族会連合会小来川支部
(藤原)	日光市遺族会連合会藤原支部 (栗山) 日光市遺族会連合会栗山支部

(11) 社会福祉功労者表彰事業

主な内容	<p>社会福祉の推進に功績のあった個人、団体または施設職員に対して、功労者表彰を実施。53名・1団体が受賞対象となった。</p> <p>また、2月7日（金）に功労者表彰式を実施。各部門の代表受賞者のみで開催した。</p>
------	--

(12) ホームページ運営事業

アクセス数	9,435件（令和6年3月末アクセス数）
	132,685件（令和7年3月31日現在）
	123,250件（令和6年3月31日現在）

(13) 広報（スペシャルすまいる）発行事業

号 数	内 容
No.73 (9月25日発行)	日光つながる円卓会議/輪島市災害ボランティアセンター派遣報告/地域の居場所/共同募金のお願い/日赤社資・寄附報告/障がい者の会スポーツ交流会参加者募集/無料法律相談/スマイル日光プロジェクト寄附先募集/令和5年度事業報告・決算/令和6年度主な新規事業/新採職員紹介
No.74 (3月25日発行)	地域の居場所（サポーター交流会他）/日光市災害ボランティアの日普及啓発活動/災害ボランティアセンター運営連絡会設置訓練/4社協地域福祉連絡会/日光市社会福祉協議会功労者表彰/日光CSR推進研修会/会員会費・寄附・令和6年能登半島地震災害義援金報告/介護支援ボランティア募集/無料法律相談/日赤社資のお願い/共同募金報告

(14) イメージキャラクター活用事業

主な内容	<p>イメージキャラクター“ニッキー”のイラスト等を活用し、各事業において社会福祉協議会の広報活動やボランティア活動の普及・啓発を行った。</p>
------	---

(15) 共同募金、日赤活動への協力

●共同募金

業務・活動	内 容
赤い羽根・歳末たす けあい募金運動 (10月～12月)	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金運動のPR ・募集活動協力団体等への協力依頼 他

●日赤活動への協力

業務・活動	内 容								
社資募集活動	<ul style="list-style-type: none"> ・赤十字運動のPR ・募集活動協力団体等への協力依頼 他 ・社資実績 8,721,892円 								
災害救護活動	<ul style="list-style-type: none"> ・救援物資及び見舞金交付 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>毛布</td> <td>8枚</td> <td>布団</td> <td>8組</td> </tr> <tr> <td>緊急セット</td> <td>3個</td> <td>弔慰金</td> <td>1件</td> </tr> </table> 	毛布	8枚	布団	8組	緊急セット	3個	弔慰金	1件
毛布	8枚	布団	8組						
緊急セット	3個	弔慰金	1件						

2 担い手を育てる（多様な人や機関等が地域活動に参加しやすい環境づくりを進めます。）

● ボランティア保険等の取扱い件数

種 類	加入件数
ボランティア活動保険	1,345 人
ボランティア行事用保険	167 件
福祉サービス総合補償	23 箇所
送迎サービス補償	3 箇所

(1) 介護支援ボランティア事業 ☑

登録者数（累計登録者数）	活動延べ人数	活動述べ時間数	登録事業所数
147 名（389 名）	1,285 名	2,423 時間	64 箇所

(2) 災害ボランティアセンター運営連絡会開催事業

区 分	内 容
連絡会の業務	大規模災害発生時など災害ボランティアの活動拠点として設置される日光市災害ボランティアセンター及び日光市災害ボランティア支援センターの円滑な開設、運営に関することや災害ボランティア活動の普及、啓発に関する協議を行った。
その他	「日光市災害ボランティアの日」に防災意識を向上するための普及・啓発活動を実施

【運営（全体）会議】

実施日	内 容	参加者数
令和 6 年 5月30日(木)	○災害 VC の概要及び運営連絡会の役割について ○令和 5 年度事業報告・令和 6 年度事業計画について ○災害ボランティアセンター運営連絡会研修について ○「日光市災害ボランティアの日」普及啓発に伴う事業	9 名
9月11日(木)	○令和 6 年度災害 VC 運営連絡会研修会の振り返りについて ○令和 6 年度災害ボランティアの日普及啓発活動の内容について	8 名
12月6日(木)	○近年の災害ボランティアセンター事情 ～ICT の利活用～ 講師：合同会社 HUGKUMI 代表社員 長井 一浩 氏 ○日光ボランティア・市民活動フェスタの振り返りについて ○日光市災害ボランティアの日普及啓発活動の内容について	8 名
令和 7 年 1月30日(木)	○日光市災害ボランティアの日普及啓発活動の内容について ○次年度の事業計画について	9 名

●災害ボランティアセンター設置訓練の実施

実施日	内 容
令和6年 7月24日(水)	災害発生時、混乱する中で災害ボランティアセンター開設に迅速かつ円滑に対応するために、平常時から関係機関での情報交換と役割を整理し、効果的な連携体制の強化を図ることを目的として実施した。ワークショップで「災害発生からの情報の共有及び情報収集の方法」について、ロールプレイで「災害ボランティアセンター図上設置訓練」を行った。 講師：日光市災害ボランティアセンター運営連絡会アドバイザー 小栗 卓 氏

●災害ボランティアの日推進

主な内容	10月12日(土)、日光ボランティア・市民活動フェスタに参加し、災害に対する平常時の備えと地域防災の大切さ、災害ボランティアの必要性とその知識を参加関係者及び市民全体に広めることで、防災意識の高揚と地域防災力の向上を図った。
------	--

●日光市災害ボランティアの日普及啓発活動

主な内容	3月23日を「日光市災害ボランティアの日」として推進し、災害ボランティア活動や防災・減災意識の醸成を図るため、運営連絡会を構成している団体のホームページやSNSより普及啓発を行った。
------	---

(3) 福祉講師派遣事業

種 別	派 遣 件 数		
	小学校	中学校	合計
手話指導講師	1件	1件	2件
点字指導講師	1件	0件	1件

(4) 福祉用具等貸出事業

種 類	使用依頼件数	貸出数
車いす	1件	6台
標準点字器	2件	34個
小型点字器	0件	0個
アイマスク	3件	30個
視覚障がい者体験めがね	2件	6個
視覚障がい者体験プレート	0件	0個
杖	3件	19本
高齢者擬似体験用具	4件	28組
合 計	15件	—

(5) SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）運営事業 ☐

●社協活動の見える化・見せる化推進ワーキングチームの設置・運営

主な内容	「社協活動の見える化・見せる化」を具現化するため、専門のワーキングチーム（通称：広報チーム）を設置。チームミーティングを定期的に行い、SNSや広報誌等の効果的かつ戦略的活用について協議を行っている。
------	---

●公式SNSページの運用

種 類	フォロワー数(通算)	投稿数(令和6年度)
Instagram	294人	98件
Facebook	718人	97件

※令和7年3月31日現在。

(6) 事業継続計画（BCP）策定 ☐

●事業継続計画の策定

主な内容	大規模災害などによる緊急時においても、重要業務の継続や早期復旧に向けた体制を整備し、地域福祉活動を継続できるよう「事業継続計画（BCP）」を策定した。
------	---

●事業継続計画検討会議の開催

実施日	主 な 内 容	参加者数
令和7年 3月6日（水）	社会福祉協議会としてのBCPの在り方について 講師：オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏 ○策定したBCPの課題共有と講話を聞いて検討が必要な事項について他	12名

3 生活を支える（地域にとって身近な小地域での総合相談・生活支援体制づくりを進めます。）

(1) 生活支援体制整備事業 ☑

主な内容	<p>日光市全域を第1層、13の日常生活圏域を第2層とし、それぞれの区域を担当する生活支援コーディネーターを配置し、日常生活圏域（13地区）単位に組織される「にっこう福祉のまちづくり推進委員会（第2層協議体）」の運営支援を行った。</p> <p>生活支援コーディネーターと第2層協議体の運営を通して、地域資源の把握や居場所作り、担い手の養成、資源開発など、改正介護保険法における生活支援サービスの体制整備に向けた地域づくりを行った。</p>
------	--

●にっこう福祉のまちづくり推進委員会の開催

【全体会議】※「第4期日光市地域福祉計画策定市民会議」を兼ねて開催。

実施日	内 容	参加者数
令和6年 9月4日（水）	<p>○オリエンテーション 日光市地域福祉計画及び地域福祉活動計画について</p> <p>○研修会 「地域福祉(活動)計画の策定に向けて」 講師：同志社大学 社会学部 教授 永田 祐 氏</p>	71名
令和7年 2月19日（水）	<p>○市民アンケート調査結果報告</p> <p>○研修会 「孤独・孤立対策について」 講師：栃木県 保健福祉部保健福祉課</p> <p>○市内の地域活動事例の報告</p>	65名

【地区会議】

地区	回数	参加延人数	地区	回数	参加延人数
今 市	3	24	落 合	3	22
豊 岡	3	27	大 沢	4	35
塩野室	3	25	日 光	3	27
中宮祠	2	13	小来川	2	17
藤 原	1	7	三 依	1	8
足 尾	3	25	栗 山	1	4
湯西川	1	5			

●担い手養成事業の開催

実施地区	実施日	内 容	参加者数
市域（全域）	令和6年 11月26日(火)	【地域の居場所(集いの場)サポーター交流会】 ○研修会 「住民同士の支え合いと地域の居場所（集いの場）について」 講師：ご近所福祉クリエイション 酒井 保 氏 ○交流会（グループトーク）	32名
今市5地区 (今市・落合・ 豊岡・大沢・ 塩野室)	令和7年 2月7日(金)	『きょういく』と『きょうよう』そして『ちよきん』～居場所・役割・貯筋が、人生100年時代を楽しむ秘訣～ ○報告 「地域の居場所（集いの場）活動と住民同士の支え合いについて」 報告者：日光市社会福祉協議会地域福祉課 ○体験 「音楽で楽しく脳トレ講座」 講師：歌声四つ葉のクローバー 小林 芳枝 氏	66名
日光地区 (日光明峰高校)	令和6年 ① 6月19日(水) ② 7月11日(火) ③ 7月17日(木)	高校生のための地域の担い手養成事業 【内容】 ①今年度の取り組みについて ②日光明峰高校生による地域活動について（ふくまち日光地区共催） ③交流事業「Let's 朝活 in 明峰高校」	① 4名 ② 14名 ③ 72名

(2) 生活困窮者自立相談支援事業 ☑

●日光市生活相談支援センター受託事業
《生活困窮者自立相談支援事業相談受付状況》

相談業務内訳（電話、訪問、来所、他）	新規相談	再相談	合計
病気や健康、障がいに関すること	3 件	1 件	4 件
住まいに関すること	15 件	3 件	18 件
収入・生活費に関すること	200 件	103 件	303 件
家賃やローンの支払いに関すること	7 件	2 件	9 件
税金や公共料金等の支払いに関すること	2 件	2 件	4 件
債務に関すること	3 件	4 件	7 件
仕事探し、就職に関すること	23 件	4 件	27 件
仕事上の不安やトラブルに関すること	0 件	0 件	0 件
地域との関係に関すること	2 件	0 件	2 件
家族関係、人間関係に関すること	1 件	0 件	1 件
子育て、介護に関すること	0 件	1 件	1 件
ひきこもり、不登校に関すること	4 件	1 件	5 件
DV・虐待に関すること	0 件	1 件	1 件
食べるものがない	1 件	0 件	1 件
その他	13 件	5 件	18 件
合 計	274 件	127 件	401 件

※相談時の主訴を1つのみ計上。

【事業申込（プラン作成）状況】

事業区分	当年度事業申込者数	当年度末事業該当者数
自立相談支援事業	21 名	15 名
家計相談支援事業	10 名	10 名
合 計	31 名	25 名

※自立相談支援事業、家計相談支援事業の重複申込あり。

【就労準備プログラム開催状況】

月	開催回数	内 容	参加人数
4月	4	生活リズムを考えよう、絵本を読もう、春を感じるオブジェ作り、社会支援実施団体に聞く	13名
5月	4	どんな場面、調理実習、体の声を聴こう、ハローワークについて知ろう	10名
6月	4	プランニング、旅行プランを立てよう、初夏を感じる散策、電話を受ける	18名
7月	5	地図作成、エゴグラム、施設見学 SMYLH、履歴書の書き方、メディアリテラシー	18名
8月	3	日本国憲法、施設見学いなほ今市、コミュニケーション	6名
9月	4	絵本を読もう、ぬりえ、調理実習、志望動機	9名
10月	5	電話をかける、ボッチャ、多気山ハイキング、エゴグラム、頭と手を動かそう	8名
11月	3	美術鑑賞、仕事の見える化、クリスマス飾ろう	6名
12月	4	訪問・面談、経営者の話を聞く、メールを送る、調理実習（クリスマス料理）	6名
1月	4	目標の立て方、一ヶ月に必要な生活費、コラージュ作り、絵本を読もう	7名
2月	3	社会的企業、調理実習（パッククッキングおいしい防災食レシピ）、介護施設見学	5名
3月	3	ファイリングと業務日誌、鹿沼まち歩き、青年の心理	6名
合計	46回		112名

【支援調整会議開催件数】

月	開催日	件 数			プラン作成・評価人数
		自立相談支援 (就労)	家計改善支援	合計	
4月	25	1件	2件	3件	3名
5月	31	2件	1件	3件	3名
6月	24、25、26	6件	2件	8件	8名
7月	18	2件	0件	2件	2名
8月	19	2件	0件	2件	2名
9月	27	4件	1件	5件	5名
10月	31	5件	4件	9件	6名
11月	28	4件	3件	7件	5名
12月	なし	0件	0件	0件	0名
1月	なし	0件	0件	0件	0名
2月	20	4件	3件	7件	4名
3月	17	4件	1件	5件	4名
合 計		34件	17件	51件	42名

【視察受け入れ】

受入日	受入先	受入者数	内容
令和6年 7月23日(火)	鹿沼市社会福祉協議会	2名(職員)	就労準備支援事業 (就労準備プログラム)

(3) ガス商業協同組合との地域見守り活動事業

対応件数	0件
------	----

●アンケート調査

実施日	内容	参加者数
令和7年 1月～3月	栃木県プロパンガス商業協同組合員に対し、見守り活動の現状を評価し、今後の改善点を把握するためのアンケート調査を実施。	18事業所

(4) 日光福祉保健センター運営事業 ☑

●いきがい型デイサービス事業

事業数	実施日数	延利用者数
11事業	95回	1,569名

●一般利用部門

開館日数	延利用者数
291日	7,872名

(5) 藤原福祉センター運営事業 ☑

●一般利用部門

開館日数	延利用者数
243日	1,323名

(6) 地域包括支援センター運営事業 ☑

● 日光・足尾地域包括支援センター受託事業

《総合相談業務の状況》

相談業務内訳	新規相談	継続相談	合計
生活上での困りごと相談等	28件	61件	89件
介護方法等の支援技術	0件	0件	0件
認知症、家族に関する	24件	31件	55件
精神疾患、家族に関する	6件	35件	41件
家族、家族の問題に関する	7件	29件	36件
介護保険サービスに関する	160件	305件	465件
介護保険外サービスに関する	46件	71件	117件
福祉用具に関する	18件	18件	36件
住宅改修に関する	9件	21件	30件
健康・医療・救急搬送に関する	27件	126件	153件
経済問題・消費者問題に関する	9件	25件	34件
権利擁護、成年後見に関する	4件	49件	53件
虐待に関する	4件	24件	28件
包括的・継続的ケアマネジメント支援	8件	16件	24件
安否確認・状況把握	63件	184件	247件
連絡調整・情報収集	92件	434件	526件
その他	119件	321件	440件
合計	624件	1,750件	2,374件

《その他業務の状況》

業務内容	合計
上記以外（圏域会議・連絡会議等）	31件

《相談方法》

相談方法	新規相談	継続相談	合計
電話	218件	641件	859件
訪問	25件	151件	176件
来所	62件	50件	112件
ケース会議	0件	15件	15件
その他	7件	18件	25件
合計	312件	875件	1,187件

《高齢者在宅支援事業等の状況》

事業名	合計	
	相談	申請
介護保険申請代行	27件	38件
オアシス支援	2件	0件
移送サービス	11件	12件
生活支援ホームヘルプ	9件	13件
暮らしのお手伝い事業	10件	16件
訪問給食サービス	12件	6件
紙おむつ給付	1件	3件
介護手当	0件	0件
緊急通報装置	9件	0件
その他	9件	0件
合計	90件	88件

《介護予防支援事業》

	提供件数
要支援 1	746件
要支援 2	499件
事業対象者	51件
合計	1,296件

●藤原・栗山地域包括支援センター受託事業

《総合相談業務の状況》

相談業務内訳	新規相談	継続相談	合計
生活上での困りごと相談等	31件	169件	200件
介護方法等の支援技術	0件	4件	4件
認知症、家族に関する	9件	40件	49件
精神疾患、家族に関する	2件	9件	11件
家族、家族の問題に関する	5件	22件	27件
介護保険サービスに関する	64件	273件	337件
介護保険外サービスに関する	23件	99件	122件
福祉用具に関する	5件	19件	24件
住宅改修に関する	4件	13件	17件
健康・医療・救急搬送に関する	12件	109件	121件
経済問題・消費者問題に関する	9件	135件	144件
権利擁護、成年後見に関する	2件	49件	51件
虐待に関する	2件	27件	29件
包括的・継続的ケアマネジメント支援	2件	40件	42件
安否確認・状況把握	14件	115件	129件
連絡調整・情報収集	39件	427件	466件
その他	2件	22件	24件
合計	225件	1,572件	1,797件

《その他業務の状況》

業 務 内 容	合 計
上記以外（圏域会議・連絡会議等）	18 件

《相談方法》

相 談 方 法	新規相談	継続相談	合 計
電話	95 件	617 件	712 件
訪問	16 件	284 件	300 件
来所	37 件	87 件	124 件
ケース会議	0 件	11 件	11 件
その他	3 件	26 件	29 件
合 計	151 件	1,025 件	1,176 件

《高齢者在宅支援事業等の状況》

事 業 名	合 計	
	相談	申請
介護保険申請代行	37 件	39 件
オアシス支援	0 件	1 件
移送サービス	44 件	22 件
生活支援ホームヘルプ	1 件	0 件
暮らしのお手伝い事業	14 件	6 件
訪問給食サービス	5 件	0 件
紙おむつ給付	2 件	1 件
介護手当	0 件	0 件
緊急通報装置	8 件	3 件
その他	3 件	0 件
合 計	114 件	72 件

《介護予防支援事業》

	提供件数
要支援 1	474 件
要支援 2	441 件
事業対象者	95 件
合 計	1,010 件

(7) 地域包括支援センター窓口事業(2ヵ所) ☑

《総合相談業務の状況》

相談業務内訳（電話、訪問、来所、他）	足尾地域	栗山地域	合計
生活上での困りごと相談等	17件	20件	37件
介護方法等の支援技術	0件	0件	0件
認知症、家族に関する	2件	13件	15件
精神疾患、家族に関する	0件	15件	15件
家族、家族の問題に関する	3件	12件	15件
介護保険サービスに関する	116件	40件	156件
介護保険外サービスに関する	49件	68件	117件
福祉用具に関する	1件	2件	3件
住宅改修に関する	0件	8件	8件
健康・医療・救急搬送に関する	51件	27件	78件
経済問題・消費者問題に関する	2件	3件	5件
権利擁護、成年後見に関する	3件	0件	3件
虐待に関する	0件	0件	0件
包括的・継続的ケアマネジメント支援	8件	1件	9件
安否確認・状況把握	403件	74件	477件
連絡調整・情報収集	711件	117件	828件
その他	452件	7件	459件
合 計	1,818件	407件	2,225件

《その他の業務の状況》

業 務 内 容	足尾地域	栗山地域	合計	
実態把握業務	訪問件数合計	235件	67件	302件
	台帳整備実数合計	0件	0件	0件
各種福祉・介護保険サービスの情報提供	166件	111件	277件	
安否確認	403件	70件	473件	
介護保険関係申請手続きの受付、代行、調整	10件	6件	16件	
介護支援専門員及び民生委員等の連絡調整	89件	40件	129件	
上記以外	24件	2件	26件	
合 計	927件	296件	1,223件	

《高齢者在宅支援事業の状況》

事業名	足尾地域		栗山地域		合計	
	相談	申請	相談	申請	相談	申請
オアシス支援	0件	0件	0件	0件	0件	0件
移送サービス	6件	5件	0件	0件	6件	5件
生活支援ホームヘルプ	0件	0件	0件	0件	0件	0件
暮らしのお手伝い事業	2件	1件	1件	1件	3件	2件
訪問給食サービス	0件	0件	0件	0件	0件	0件
紙おむつ給付	1件	0件	0件	0件	1件	0件
介護手当	0件	0件	0件	0件	0件	0件
緊急通報装置	3件	3件	3件	2件	6件	5件
合計	12件	9件	4件	3件	16件	12件

《高齢化集落対策事業の対応》

【健康・巡回相談】

開催地域	巡回相談 開催回数	延べ面談件数
原・切幹	0回	0件
南橋	0回	0件
赤倉	0回	0件
上の平	0回	0件
滝ヶ原	0回	0件
日蔭	0回	0件
土呂部	0回	0件
若間	1回	6件
川俣	1回	6件
川俣温泉	1回	2件
西川	0回	0件

【戸別訪問】

対象地区	訪問回数	延べ面談件数
砂畑	1回	18件
中才	1回	28件
遠下	1回	20件
切幹	1回	4件
原	1回	9件
原向	1回	20件
唐風呂	1回	9件
餅ヶ瀬	1回	7件
小滝	1回	1件
五十里（平成23年より）	1回	5件

(8) 奉仕員養成講習会開催事業 ☑

●各種奉仕員養成講習会の実施

講習会の種類	実施期間	実施回数	受講者数	修了者数
手話講習会（入門課程）	令和6年 5月8日～9月18日	19回	7名	5名
手話講習会（基礎課程）	令和6年9月25日～ 令和7年2月26日	21回	5名	5名
要約筆記講習会（後期課程）	令和6年 5月9日～10月10日	22回	1名	1名

(9) 点字・声の広報等発行事業 ☑

種別	延利用者数	発行物及び回数
点字広報等	107名	広報につこう 12回 スペシャルすまいる 2回
声の広報等	483名	市議会からこんにちは 4回

(10) 生活支援ホームヘルプサービス事業 ☑

事業所名	提供回数
ひかり	222回
ふじの郷	0回

(11) 訪問介護事業（2事業所）

事業所別 介護度別	提供回数	
	ひかり	ふじの郷
要支援等	1,324回	1,194回
要介護1	1,371回	567回
要介護2	484回	566回
要介護3	479回	170回
要介護4	28回	330回
要介護5	20回	13回
合計	3,706回	2,840回

(12) 通所介護事業 (4 事業所)

事業所別 介護度別	提供回数			
	小来川	くりやま	西川	中宮祠
要支援等	70 回	362 回	611 回	27 回
要介護 1	202 回	271 回	1,059 回	85 回
要介護 2	545 回	222 回	491 回	213 回
要介護 3	153 回	77 回	178 回	54 回
要介護 4	53 回	14 回	25 回	80 回
要介護 5	0 回	0 回	0 回	7 回
合 計	1,023 回	946 回	2,364 回	466 回

(13) 居宅介護支援事業 (1 事業所)

事業所別 介護度別	提供件数 ふじの郷
要支援等	49 件
要介護 1	932 件
要介護 2	655 件
要介護 3	311 件
要介護 4	80 件
要介護 5	37 件
合 計	2,064 件

(14) 障害福祉サービス事業 (1 事業所)

事業所別 サービス種別	提供回数 ひかり
身障居宅	0 回
知的居宅	39 回
重度介護	0 回
精神居宅	0 回
合 計	39 回

(15) 無料法律相談事業

実施回数	36 回 (毎月 3 回=本所 3 回)		
相談内容・件数	169 件	【 内訳 (件) 】	
		不動産 40	離婚 15
		相続・遺言 53	職場 6
		借金・金銭・消費 25	地域・公共 13
		親子関係 3	交通事故 0
		男女・夫婦 3	その他 11

(16) 法人後見事業

《受任実績》

類型別	前年度末 管理者数	当年度実績		当年度末 管理者数
		新規受任者数	終了者数	
後見類型	16名	10名	4名	22名
保佐類型	4名	0名	0名	4名
補助類型	0名	0名	0名	0名
合 計	20名	10名	4名	26名

《法人後見運営会議》

実施日	内容
令和6年 9月27日(金)	受任状況の確認、協議、ケースファイルの確認ほか
令和7年 3月21日(金)	受任状況の確認、協議、ケースファイルの確認ほか

(17) 日常生活自立支援事業 ☑

●とちぎ権利擁護センター「あすてらす・にっこう」

《相談状況》

相談種別 対象区分	一般相談		合 計
	初回相談	その他	
認知症高齢者	44件	442件	486件
知的障がい者	2件	233件	235件
身体障がい者	0件	0件	0件
精神障がい者	1件	136件	137件
その他	1件	59件	60件
合 計	48件	870件	918件

《契約状況》

対象者区分	前年度末 契約者数	当年度実績		当年度末 契約者数
		契約者数	解約者数	
認知症高齢者	32名	18名	11名	39名
知的障がい者	8名	1名	2名	7名
身体障がい者	3名	5名	1名	7名
精神障がい者	8名	0名	3名	5名
合 計	51名	24名	17名	58名

《地域別契約者数》

地 域	当年度末 契約者数
今市地域	31名
日光地域	7名
藤原地域	15名
足尾地域	4名
栗山地域	1名
他市町	0名
合 計	58名

(18) 生活福祉資金貸付事業 ☒

相談件数	申請件数	決定件数
9件	2件	1件

(19) 生活福祉資金・特例貸付フォローアップ支援事業 ☒☐

資金種類	相談・支援・申請内容				合 計
	償還猶予	少額返済	増額返済	計画変更	
緊急小口	34件	14件	2件	0件	50件
総合支援（初回）	25件	16件	1件	0件	42件
総合支援（延長）	13件	5件	1件	0件	19件
総合支援（再貸付）	13件	5件	0件	0件	18件
合 計	85件	40件	4件	0件	129件

※免除申請に伴う相談は、県社協償還コールセンターへの案内。

(20) 臨時特例つなぎ資金貸付事業 ☒

貸付件数	0件
------	----

(21) 社会福祉金庫貸付事業

貸付件数	21件
------	-----

(22) 車いす貸与事業

貸与件数	90件（貸与台数90台）
------	--------------

(23) 災害罹災者等支援事業

種別・内容		金額	備考
災害見舞金	社協扱い	120,000 円	7 件（全焼・全壊 20,000×5） （半焼・半壊 10,000×2）
	栃木県共同募金会扱い	50,000 円	6 件（全焼・全壊 10,000×4） （半焼・半壊 5,000×2）
	日赤栃木県支部扱い	10,000 円	1 件（弔慰金 10,000×1）
	栃木県共同募金会扱い	10,000 円	1 件（弔慰金 10,000×1）

4 仕組みを創る（日光らしさを活かした新たな課題解決のための取り組みに挑戦します。）

(1) 重層的支援体制整備事業（移行準備事業） 受

主な内容	<p>地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備するために、重層的支援体制整備事業の実施に向けた移行準備事業に取り組む。</p> <p>日光市との協議・検討の場へ参加、職員研修の実施などを通し、令和7年度からの実施に向け、日光市の現状から既存の仕組みを活かした取組の検討を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市相談支援実務者ネットワーク検討会 10回 ・重層的支援体制整備事業に係る担当者等打合せ 2回 ・重層地域づくり評価システム検討会議 5回
------	---

●職員研修

実施日	主な内容	参加者数
令和7年 1月29日(水)	重層事業に関する研修会(所属長向け)	7名
2月18日(火)	重層事業に関する研修会(職員向け集合研修会)	11名
2月17日(月)～ 3月14日(金)	重層事業に関する研修会(オンデマンド研修)	全職員

(2) 社会福祉法人の「地域における公益的な活動」推進事業

●日光市社会福祉法人・福祉施設連絡会の開催

実施日	主な内容	参加者数
令和6年 11月15日～ 12月13日	令和6年度地域における公益・貢献活動の取組に関するアンケート調査の実施	8法人
令和7年 3月6日(水)	BCPを『備え』から『活用』へ ～BCPの実効性を高めるための検証・見直し・運用方法について～ 講師：オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏 ○情報交換（各法人の取組について 他）	10名

(3) まちの縁側事業（今市モデル）の実施

実施地区	内容
5地区（今市、落合、豊岡、大沢、塩野室）	<p>地域のつながりを再構築するために、世代を問わず人々が出会い、交流や学び、地域の魅力や困りごとの発見や解決など、多くの機能をあわせもつ日常的な空間（場）である「まちの縁側」を推進するため、状況把握を行った。また、広報媒体などを活用し、新たな「まちの縁側」を発掘するとともに各種事業等で周知を図った。</p>

(4) 多様な連携・協働育み事業（コレクティブ・インパクト※注）

●日光 CSR 推進連絡会の開催

実施日	内 容	参加者数
令和6年 5月30日(木)	【第1回連絡会議】 ・今年度の事業計画について ・「多様な人材起用・働き方」推進の検討について	6名
7月19日(金)	【第2回連絡会議】 ・「多様な人材起用・働き方」推進の検討について ・研修会について	6名
9月25日(水)	【第3回連絡会議】 ・「多様な人材起用・働き方」推進の検討について ・研修会について	8名
12月4日(水)	【第4回連絡会議】 ・「多様な人材起用・働き方」推進の検討について ・研修会について	8名
令和7年 1月29日(水)	【第5回連絡会議】 ・「多様な人材起用・働き方」推進の検討について ・今後の方向性について	5名
3月26日(水)	【第6回連絡会議】 ・今年度の事業報告について ・来年度の事業計画及び今後の方向性について 他	5名

●日光 CSR 推進研修会の開催

実施日	主 な 内 容	参加者数
令和6年 12月16日(月)	○講話・ワーク 「シン・CSR」～“地域に選ばれる”の再考～ 講師：モジョコンサルティング合同会社 代表 長浜 洋二 氏	17名

●「多様な人材起用・働き方」推進の検討

実施日	主 な 内 容	参加者数
令和6年 10月9日(水)	【就労体験等に係る関係者の意見交換会】 ・就労体験の受入について（事例共有） ・今後の方向性について	10名
令和7年 3月12日(水)	【企業・関係機関による就労支援（就労体験）に関する意見交換会】 ・就労支援（就労体験制度）の概要について ・就労体験の受入企業の事例共有・意見交換	17名

※注 コレクティブ・インパクト

異なるセクターにおける様々な主体（行政・企業・NPO・学校など）が共通のゴールを掲げ、お互いの強みを出し合いながら社会課題の解決を目指すアプローチ。

(5) 地域資源把握推進事業

主な内容	「地域の居場所マップ」を随時更新し、本会ホームページにて公開することで、地域住民等に広く周知を図った。また、内部会議等で、地域資源リストのデータベース化や管理方法について検討した。
------	--

(6) 社協ワーカーの評価システムと実践の見える化事業 新

主な内容	コミュニティワークの成果や評価は、個別支援のような明確な記録や評価の仕組みが整っておらず、従来から行政や関係機関等、また、その支援の専門技術(間接援助等)や性質からも、コミュニティワークの実践が「見えにくい」「見せにくい」課題があった。こうした課題の解消をめざし、コミュニティワーク実践の記録化と評価システムの確立に取り組み、実践の見える化(地域課題の解決や福祉力等)、専門性向上のための仕組みづくりを目的に、本事業を実施した。
------	--

●コミュニティワーク評価システム検討会議

実施日	内 容	アドバイザー
令和6年 6月20日(木)	・コミュニティワーク評価システムの方向性について	・同志社大学 永田 祐教授 ・明治学院大学 榊原 美樹准教授
8月1日(木)	・コミュニティワーク評価項目等の検討について ・今後のスケジュールについて	・明治学院大学 榊原 美樹准教授
8月20日(火)	・コミュニティワーク評価に係るワークショップの進め方について	・明治学院大学 榊原 美樹准教授
8月26日(月)	・評価に関する講話 ・評価に係るワークショップ	・明治学院大学 榊原 美樹准教授
9月5日(木)	・ワーカー行動記録における評価項目の検討について	・明治学院大学 榊原 美樹准教授
9月25日(水)	・ワーカー行動記録における評価項目の検討について	・明治学院大学 榊原 美樹准教授
11月14日(木)	・ワーカー実践(プロセス)における評価会議(仮称)のあり方について	・明治学院大学 榊原 美樹准教授
令和7年 1月29日(水)	・ワーカー実践(プロセス)における評価会議(仮称)のあり方について	・明治学院大学 榊原 美樹准教授
2月26日(水)	・ワーカー実践(プロセス)における評価会議(仮称)の実施内容について	・評価コンサルタント中谷 美南子氏 ・明治学院大学 榊原 美樹准教授
3月24日(月)	・2024年実践のフィードバック評価 ・ワークショップ(コミュニティワーク評価のロジックモデルづくり)	・評価コンサルタント中谷 美南子氏 ・明治学院大学 榊原 美樹准教授

5 組織を支える（地域社会から信頼される組織を目指して経営管理体制の強化に努めます。）

(1) 第2次日光市社協総合推進計画の推進

主な内容	地域福祉や組織としての理念の継承や「にっこう福祉のまちづくりビジョン」を明確化した『第2次日光市社協総合推進計画（令和3年度～令和7年度）』に基づき、各種事業・活動の推進を行った。
------	--

(2) 福祉のまちづくり基金の適正な運用

主な内容	「福祉のまちづくり」基金設置規程、寄附金取扱要綱に基づき福祉のまちづくりを支えようとする個人又は法人その他の団体からの寄附金の適正な管理を行った。
------	---

(3) 災害ボランティア活動支援基金の適正な運用

主な内容	平成24年度から「災害ボランティア活動支援」基金を設置し、災害時におけるボランティア活動の支援と平常時から災害時に備えたボランティア活動を支えようとする個人又は法人その他の団体からの寄附金の適正な管理を行った。
------	---

(4) 災害相互支援協定締結社協交流研修事業

●4 社協地域福祉連絡会

実施日	内 容	参加者数
令和6年 9月19日（木）	日光市（日光市中央公民館）において協定を締結している福島県相馬市、新潟県妙高市、宮城県東松島市の4社協職員による地域福祉連絡会を開催し、日光市内の実践事例紹介や仲間づくりのためのワークショップ等で交流した。	29名

●つながりカフェ（テーマ別意見交換会：オンライン会議）

実施日	内 容	参加者数
令和6年 7月23日（火）	テーマ：災害ボランティアセンター・災害支援	16名
9月19日（木）	テーマ：財源確保	16名

●各種会議等（オンライン会議）

実施日	内 容	参加者数
令和6年 4月10日（水）	【第1回事務局長・窓口担当者・幹事会議】 ・令和6年度連絡体制及び令和6年度事業計画について	11名
8月7日（水）	【第1回幹事会議】 ・令和6年度「地域福祉連絡会」について ・つながりカフェについて	4名
12月17日（火）	【第2回幹事会議】 ・令和7年度の事業企画について	4名
令和7年 2月27日（木）	【第2回事務局長・窓口担当者・幹事会議】 ・令和7年度事業計画（案）について	10名

(5) 職員研修等の実施及び参加

主な内容	<p>全職員を対象に、職員として必要な一般知識及び技術・技能を習得する一般研修、職務遂行上必要とする専門的知識及び技術・技能を習得する専門研修、職員として必要な一般知識又は技能習得を日常の業務を通じて行う職場研修、自己啓発のため、自らの資質や能力の向上を図る自主研修への参加を促進。日光市社協職員の育成強化に努めた。</p>
------	--

●一般研修

<p>《内部（階層別研修）研修》 マネジメント研修（課長級）／コーチング研修（係長級）／ファシリテーション研修（主任・主査級）</p> <p>《外部研修》 市町社会福祉協議会初任者職員研修／市町社会福祉協議会中堅職員研修会／市町社会福祉協議会管理職員研修/社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計実務講座（初級）／市町社協経理研修</p>

●業務別専門研修

<p>《法人運営関係》 日赤地区分区事務担当者研修会／共同募金基礎研修会／共同募金職員研修協議会／ICT の取り組みに関する視察研修</p> <p>《地域福祉活動推進関係》 とちまる地域共生社会推進研修／相談支援コーディネーター養成研修実践編／令和6年度地域福祉活動計画改定・評価促進セミナー／災害ボランティアセンター運営コーディネーター研修初級／社協コミュニティワーク研修フォローアップ編／DWAT リーダー養成研修／“住民主体”の地域支えあい推進フォーラム in とちぎ／地域支援事業実施要綱の改正等に係る市町職員等研修会</p> <p>《福祉サービス利用支援関係》 あすてらす従事者養成研修／生活福祉資金貸付事業担当職員研修会／生活福祉資金貸付事業担当職員・生活困窮者自立支援事業相談員合同勉強会／法人後見専門員研修／成年後見制度利用促進研修会</p> <p>《在宅福祉サービス関係》 地域包括支援センター職員研修／地域包括支援センター職員基礎研修／認知症キャラバン・メイト養成研修／ライフステージに応じた意思決定支援／地域包括支援センター職員課題別研修</p> <p>《生活相談支援事業》 生活困窮者自立相談支援事業相談員勉強会／栃木県生活困窮者自立支援制度従事者研修後期研修／生活困窮者自立支援全国研究交流大会／就労支援員・就労準備支援事業支援員初任者研修／生活福祉資金貸付事業担当職員・生活困窮者自立支援事業相談員合同勉強会／相談支援初任者研修／とちぎ地域活動啓発支援プロジェクト情報交換会／栃木県生活困窮者自立支援制度従事者養成研修／相談支援員初任者研修／福祉問題の法律相談に関する研修会</p> <p>《介護保険事業関係》 介護現場のハラスメント防止対策／令和6年度老人福祉施設看護職員研修会／介護現場の心と距離と言葉遣い</p>

その他

(1) 理事会、評議員会の運営

●理事会

実施日	回数	議案
令和6年 6月3日(月)	第1回	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度事業報告書及び決算書の承認について 2. 退任による補欠理事候補者の推薦について 3. 副会長の選定について 4. 退任による補欠評議員選任候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について 5. 評議員会の開催について <p>【報告】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 2. 令和5年度資金運用状況報告について 3. 令和6年度における利益相反等の取引について 4. 令和6年度における事務局職員の任免及び人事異動発令について
8月9日(金)	第2回	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度補正予算(第1号)について 2. 退任による補欠評議員選任候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について 3. 評議員会の開催について
12月3日(火)	第3回	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度補正予算(第2号)について 2. 令和7年度経営基本方針について 4. 評議員会の開催について <p>【報告】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長及び常務理事の職務執行状況について 2. 評議員選任・解任委員会の結果報告について
令和7年 3月18日(月)	第4回	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度補正予算(第3号)について 2. 令和7年度事業計画書について 3. 令和7年度収支予算書について 4. 社会福祉法人日光市社会福祉協議会定款の一部変更について 5. 社会福祉法人日光市社会福祉協議会介護保険事業等職員給与規程の一部改正について 6. 令和6年度における利益相反等の取引について 7. 令和6年度評議員会の開催について 8. 退任による補欠理事候補者の推薦について <p>【報告】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長及び常務理事の職務執行状況報告について

●評議員会

実施日	回数	議案
令和6年 6月24日(月)	第1回	1. 令和5年度事業報告書及び決算書の承認について 2. 退任による補欠理事の選任について
8月30日(金)	第2回	1. 令和6年度補正予算(第1号)について
12月18日(水)	第3回	1. 令和6年度補正予算(第2号)について 2. 令和7年度経営基本方針について
令和7年 3月26日(火)	第4回	1. 令和6年度補正予算(第3号)について 2. 令和7年度事業計画書について 3. 令和7年度収支予算書について 4. 社会福祉法人日光市社会福祉協議会定款の一部変更について 5. 退任による補欠理事の選任について

(2) 監事監査の実施

実施日	内容
令和6年 5月24日(金)	令和5年度業務執行状況及び財務状況についての監査

(3) 会員会費納入状況

市民会費	法人会費	合計
9,903,318円	280,000円	10,183,318円

(4) その他関連事項

●福祉関連事業等の後援

後援事業名等	<ul style="list-style-type: none"> ・第11回音声ガイド付き映画体験上映会 (音訳ボランティアかわせみ) ・傾聴入門講座 (傾聴ボランティア“ありのまま”日光グループ) ・車椅子寄贈750台達成記念チャリティーpart26 (五家英子とみんなで楽しく踊ろう会)
--------	--

●関係機関からの委員・講師等の委嘱

《日光市》

日光市子ども・子育て審議会委員／日光市生涯学習推進協議会委員／日光市民生委員推薦会委員／日光市都市計画審議会委員／日光市国民健康保険運営協議会委員／地域福祉(活動)計画策定委員会委員／使用料等審議会委員／日光市地域ケア推進会議委員／日光市高齢者支援ネットワーク協議会委員／日光市障がい者自立支援協議会委員／日光市成年後見推進協議会委員／日光市中核機関ケース検討会議オブザーバー／日光市要保護児童対策地域協議会代表者会議委員／日光市健康3計画推進協議会専門部会委員／日光市生涯学習推進協議会委員／日光市小中学校運営協議会委員／日光市都市計画マスタープラン策定委員会委員／日光市成年後見推進協議会委員／“社会を明るくする運動”日光市推進委員会委員／日光市高齢者保健福祉施設整備法人等審査委員会委員／日光市総合計画策定審議会委員／日光市配偶者暴力防止対策ネットワーク会議委員

《栃木県社会福祉協議会》

市町社会福祉協議会部会委員／栃木県社会福祉協議会活動推進計画推進委員会委員／生活困窮者自立支援制度従事者研修企画会議委員

とちぎ社協コミュニティワーク研修会(基礎編・認定コース)講師／社会福祉協議会初任者職員研修会講師／生活困窮者自立支援制度従事者養成研修講師

《栃木県共同募金会》

地域福祉推進のための広域助成検討委員会委員